

「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰

【個人：1件】

(敬称略)

氏名	功績の概要
しらい よしあき 白井 芳明 (株式会社HARP 常務取締役 プロジェクト推進部長)	総務省「地域情報化アドバイザー」として、全国各地で開催される多くのセミナーや研修会へ精力的に講師として参加し、マイナンバー制度施行に伴う条例改正や自治体システムへのセキュリティ対策等、同制度の円滑な導入と普及促進に多大な貢献をされました。

【団体：4件】

(敬称略)

団体名 (代表者)	功績の概要
北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会 (代表幹事 さとみ えいき 里見 英樹)	起業家を目指す人材の育成に向けアントレプレナーズチャレンジ北海道大会を開催するとともに、大学で開催されるビジネスプランのスキルアップセミナーに講師を派遣する等、情報通信分野の事業育成の支援や人材の育成に多大な貢献をされました。
北海道警察本部生活安全部少年課 (課長 こばやし じゅんや 小林 順也)	「春のあんしんネット・新学期一斉行動」として、青少年が安心・安全にインターネットを利用できる環境作りのために、新入学生、保護者を対象とした「スマホフィルタリング講座」を開催し、道内の青少年のインターネットリテラシー向上に多大なる貢献をされました。
室蘭市 (市長 あおやま たけし 青山 剛)	道内の自治体に先駆け、市が保有する公共データを二次利用可能なオープンデータとして公開するとともに、関連団体や大学と連携したイベントを通じて、全国への普及展開を図るなど、ICT利活用による公共サービスの充実に多大な貢献をされました。
羊蹄山ろく消防組合 (消防長 かわむら じゅんじ 川村 順二)	全国に先駆けて、救急分野での多言語音声翻訳システムの実験に取り組み、その活用における検証、課題を取りまとめシステムの精度向上を図るなど多言語音声翻訳システムの利用促進に多大な貢献をされました。